

3月放送総局長定例記者会見要旨

(1) ウクライナ情勢に関する番組について (正籙放送総局長)

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まって1か月が経った。この間、NHKでは、現地や世界の動きをはじめ、この問題が日本におよぼす影響などグローバルな視点から生活者目線の情報まで、編成を柔軟に変更しながらお伝えしてきた。

『NHKスペシャル』では、その時点での情報をせき止めて生放送でお伝えしたほか、『クローズアップ現代+』でも、新年度からの放送予定時間の午後7時30分から、適宜、最新情報をお伝えしてきた。今月に入ってからは、BS1で放送している『キャッチ！世界のトップニュース』を総合テレビの平日、午前中に放送しているほか、正午のニュースは週末を含めて、時間を拡大してお伝えしている。また、Eテレでは、『ETV特集』などで、世界の知の巨人と言われる人たちに話を伺っていく。これからも若い世代の方々が戦争と平和について考えるきっかけとなる番組を放送していきたいと考えている。さらに、FMでは、今週末の26日土曜日、「ウクライナのためのコンサート」を放送する。この事態を受けて、欧州各地の音楽家たちが立ち上がり、ウクライナ支援のためのクラシックコンサートを開催した。その音源を再構成してお伝えする。

放送以外にも、NHKオンラインの「NEWS WEB ウクライナ情勢特設ページ」では、最新情報や問題の背景といった記事がよく読まれている。「NHKプラス」でも、ウクライナ情勢のプレイリストを作成して、視聴者のみなさまが知りたい情報にアクセスしやすいようにしている。また、「NHKワールド JAPAN」でも、ウクライナをめぐる国際社会の動きなどをお伝えしている。ライブストーリーミングには、AI自動翻訳機能による「ウクライナ語字幕」を提供しているほか、ウクライナ語でのニュース記事の発信も始めた。ウクライナ国内やロシアの国内からもアクセスがある。引き続き、最新の情報をお伝えしていく。

NHKでは、4月4日から新年度番組が始まるが、長期化の様相を呈してきたこの問題については、今、視聴者のみなさまが何を知りたいか、使用する映像への配慮なども行いながら、様々な番組で信頼される正確な情報をタイムリーに伝えていきたいと考えている。

(詳細は報道資料を参照)

(2) 新年度の注目番組について (若泉副総局長)

私からは、まず、ウクライナ情勢を子どもたちに伝える際に助けになれば、という取り組みについてご紹介する。子どもたちの学びのためのポータルサイト、「NHK for School」では、子どもたちが、日々のニュースやウクライナで今起きていることを理解したり考えたりするためのヒントとなるコンテンツを集めた特設ページを開設した。この中には、NHKが制作した番組や動画クリップだけでなく、日本ユニセフ協会が3月に発信したメッセージ、「子どもとの対話のヒント 紛争のニュースで感じる不安 否定せず、寄り添って」へのリンクも掲載している。親子で、また学校で、ご活用いただけたらと思う。

そして私からも、4月から注目していただきたい番組について、改めてご説明させていただく。Eテレでは、子どもたちが楽しい気持ちで一日をスタートできるよう、平日朝に『オハ！よ～いどん』という帯番組をスタートする。スマートフォンなどのコミュニケーションツールを持たない幼い子ども同士がテレビを通じてつながれる番組だ。また、『おかあさんといっしょ』や『みつけた！』といった夕方の幼児こどもの再放送ゾーンは、生活実態にあわせて編成を大きく見直している。

総合テレビでは、17年ぶりに平日夜の時間帯に放送する帯ドラマ『夜ドラ』にもご注目いただきたい。第1シリーズは、青春ミステリードラマ『卒業タイムリミット』で、来月4日スタートだ。

先が見通せない日々が続くが、「テレビを通じて視聴者のみなさんとつながる」「やっぱりテレビ、NHKっていいな」と思っていただけのような番組を目指していく。

以下、新番組プレゼンテーション

(田中広報局長)

さて、新年度のスタートまで2週間を切りました。これまでもお伝えしてきましたとおり、2022年度は大きな番組改定を行っております。ここからは、新年度のキャスターが登壇しまして、番組をご紹介します。

(赤木アナウンサー)

ここから、進行はアナウンサーの赤木野々花が進めます。よろしくお願ひ致します。では、さっそくですが、キャスターを紹介して参ります。まずは、「おはよう日本」のキャスターを務める首藤奈知子アナウンサーです。そして、新番組「ニュースLive! ゆう5時」、高瀬耕造アナウンサーと一緒にキャスターを務める片山千恵子アナウンサーです。そして、「サタデーウオッチ9」は、私赤木とホルコムジャック和馬アナウンサーからご挨拶をさせていただきます。大分放送局にいるホルコムアナウンサーとは、リモートでつながっております。そして、Eテレ「ロッチと子羊」のナレーションを担当する、渡辺健太アナウンサーです。また、4月9日から「ブラタモリ」で旅のパートナーを務める、福岡拠点放送局の野口葵衣アナウンサー、リモートでつなげる予定です。まずは首藤アナウンサー、「おはよう日本」について、お願ひします。

(首藤アナウンサー)

私は12年ぶりに「おはよう日本」を担当することになりました、首藤奈知子と申します。20代の頃とは違った緊張感があります。本当に4月を迎えるのをドキドキしているんですけども、4月からの「おはよう日本」、朝、最初に見ていただける、そういう番組をお届けしたいと思ひます。キャスター陣、たくさん登場します、3時間の生放送です。個性豊かなキャスター陣が日々の最新のニュース、そしてお得な情報を、丁寧に、そしてテンポ良くお伝えしたいと思ひています。そして、朝のライブ感を大切にということで、ホットなニュースの現場に足を運んで最新の情報をお届けします。そして、地域情報も大切にということで、私自身もこの直前まで松山放送局に勤務していましたが、全国各地の多様で魅力的な地域の情報を全国に発信する、そういうことに力を注ぎたいと思ひています。朝の皆さんのスタートを優しく応援する、そういう番組にしたいと思ひていますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

(赤木アナウンサー)

では、続いて「ニュースLive! ゆう5時」、片山千恵子アナウンサー、お願ひします。

(片山アナウンサー)

新年度からは、新番組「ニュースLive! ゆう5時」、そしてNHKの広報を担う「#NHK」などを担当致します。私事なんですけど、今月、育児休暇から復職したばかりなんです。今はもう、新番組の準備でスタッフ一丸となって一生懸命準備しているところです。タイトルにあるように、正にライブ感を意識した新番組になっています。今、日本で何が起きているのか、今、これを知っていたら役立つ、お得だよという、そういった情報、話題、ニュース、お届けしたいと思ひしております。商店街中継を、今、考えております。日本各地の元気な商店街をお届けすることで、地域を応援できる、そんな番組にしたいと考えています。また、おそらくニュースでは初なのではないか、あるキャラクターがニュースに登場します。これは4月始まってぜひご覧になって、お楽しみにということで。そんな初の試みもあります。私と高瀬アナウンサー、和気あいあいと、予定調和のない、そんなニュース番組を目指しています。夕方、今日も一日頑張ったな、ホッとするひとときをお届けできる、そんな番組を目指しています。どうぞよろしくお願ひ致します。

(赤木アナウンサー)

では、続いて「サタデーウオッチ9」について、ご紹介させていただきます。キャスターを務めます私、赤木野々花と。

(ホルコムアナウンサー)

ホルコムジャック和馬です。

(赤木アナウンサー)

よろしくお願い致します。この「サタデーウオッチ9」、NHKの新しいニュース番組です。何が新しいかという、番組の中で自由にトークが飛び交うところじゃないかと思っていまして、専門家の方ですとかゲストの方をお招きして、今気になっていること、実は知らなかったこと、素朴なことでも何でも自由に話していただいて、それによって見ている方の共感ですとか、より深い理解に繋がっていけば良いなと思っております。それから、ホルコムさん、フレッシュさも売りだったりしますよね。

(ホルコムアナウンサー)

そうなんです。出演するアナウンサーの多くが20代から30代ということで、このフレッシュさを生かして、新たな視点からもニュースを掘り下げていければと考えています。また、フィールドリポーターを務める私ホルコムと吉岡真央アナウンサーは、スタジオに加えてニュースの現場からも様々な話題をお伝えしていきます。

(赤木アナウンサー)

今、地域局にいるような若いアナウンサーも多いんですけど、ただ、ニュース番組ですので、皆さんの命、暮らしを守るという使命は変わりませんので、頼りないとは思われないように、皆で頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

続いて、「ロッチと子羊」の渡辺健太アナウンサー、紹介をお願いします。

(渡辺アナウンサー)

新年度から、「ロッチと子羊」というEテレで毎週木曜日に放送する30分間の番組と、BSプレミアムで日曜の夜7時30分から9時まで1時間半ですね、お伝えします「新・BS日本のうた」、歌番組の司会を担当することになりました、渡辺健太と申します。まずですね、「ロッチと子羊」、名前にもありますけれども、皆さんご存じですね、人気お笑いタレントのロッチのお二人がMCを務めます、哲学を通して悩める人々を救おうじゃないか、そんな番組です。そして今回、面白い、注目していただきたいポイントが、幅広い世代の皆さん、様々な地域コミュニティに属している皆さんに、子羊、相談者としてご出演いただきます。さらに、スタジオにとどまっているだけではありません。こちらから全国各地に出向いて、そして公開収録も行っていこうじゃないかという番組になっております。さらに、私、ちょっと恐縮なんですけど、ナレーションも、これまでNHKというと、ちょっとお堅いなというイメージを持たれがちだったかもしれません、そこをですね、。突き破りたいと思っております。どんな風に突き破るのかと言いますと、例えば超が付くほどの早口にしてみたり。これ、早口言葉で言ったら相当難しいだろうな、哲学者の言葉というようなことを、挑戦してみたりですね、実況してみたり、朗読してみたり、韻を踏んでラップをしてみたり、駄洒落を挟んでみたり。「何だこのナレーションは」と先輩達に聞かれると「お前、何ていうナレーションをしているんだ」と怒られてしまいそうなんですけど、そこを、新しいNHKらしさということを打ち出しながら、私も精一杯頑張っていきたいなと思っております。そして、「新・BS日本のうた」、こちらはもう毎週のようにですね、全国各地皆さんのもとに伺いまして、豪華歌手の皆さんと、華やかなステージをお届けしていきたいと思っております。私はですね、皆さんのもとに足を運びながら、ぜひNHKとともに楽しい時間を共有していただけたら、そんな思いで新年度、番組を担当していきたいと思っております。

(赤木アナウンサー)

ありがとうございます。さあ、「ブラタモリ」にまいりましょう。もう初回のロケは終わっております、まずはその様子からご覧いただきたいと思っております。

～VTR～

4月から「ブラタモリ」の旅のパートナーを務める、福岡拠点放送局の野口葵衣アナウンサーとリモート、つながっています。野口さん、番組の紹介をお願いします。

(野口アナウンサー)

皆さん、こんにちは。新年度から「ブラタモリ」を担当します、福岡放送局の野口葵衣と申します。VTRにもありましたが、既に初回のロケを終えています。タモリさんの優しく和やかな雰囲気になんか安心して身を委ねながら、楽しく街歩きをすることができました。視聴者の皆さんと発見や驚きを共有できること、本当に楽しみにしています。そして普段は、福岡局で夕方のニュース番組「ロクいち！福岡」の

キャスターも担当します。「ブラタモリ」で各地を旅して感じたこと、それから福岡で地域のニュースと向き合う時間、それぞれに生かすことができたらと思っています。よろしく願い致します。

(赤木アナウンサー)

ここからは、新番組をいくつかVTRでご紹介して参りたいと思います。まずは、2021年度の開発番組からスタートしました「あしたが変わるトリセツショー」、そして「漫画家イエナガの複雑社会を超定義」、この2番組をご覧くださいませ。

～VTR～

「あしたが変わるトリセツショー」は、健康や食、生活に関するテーマを科学の目でとらえて、「すぐに試したくなること」を俳優の石原さとみさんが華やかにプレゼンテーションする、情報エンターテインメント番組です。4月7日木曜夜7時57分から始まります。そして、「漫画家イエナガの複雑社会を超定義」。最近よく耳にする「宇宙旅行」だったり「メタバース」というような事象に切り込んでいく番組です。漫画、CGを駆使した新しい映像表現も見どころとなっています。放送は、4月8日金曜夜11時15分からスタートです。

そして、新年度は、Eテレも大きく変わります。中でも、朝の新番組「オハ！よ～いドン」は、日本各地の子どもたちがオンラインで参加する、「つながる」子ども番組です。今田耕司さんが「コージ園長」となって、楽しい朝の目覚めとコミュニケーションの場をお届けしていきます。さらに新年度、初心者の方に向けた手話を学ぶためのコンテンツに力を入れていこうと思っています。「5分でみんなの手話」と「手話シャワー」という番組を、Eテレと総合テレビで1週間に6回程度放送します。では、ここで、NHK福祉情報サイト「ハートネット」にある「手話動画」の一部、そして「オハ！よ～いドン」を続けてご覧くださいませ。

～ VTR～

「オハ！よ～いドン」も、朝の会として習慣としていただければと思います。放送は、4月4日月曜日、朝7時20分からスタートです。ご期待ください。続いては、「朝ドラ」ならぬ「夜ドラ」についてご紹介します。まずは、VTRをご覧くださいませ。

～VTR～

この「夜ドラ」は、毎週月曜日から木曜日、夜10時45分からの放送です。一日の終わりの時間にホッと一息ついてドラマを楽しんでいただければと思います。シリーズ1作目は、辻堂ゆめさん原作の学園ミステリー、「卒業タイムリミット」です。15分という見やすいサイズですので、その時間帯に見られなかった、お風呂に入っていたという方も、NHKプラスで“イッキ見”するなど、一人一人の生活スタイルにあわせて楽しんでいただければと思います。

ここまで、4月からの注目していただきたい番組をご紹介しました。

(詳細は報道資料を参照)